



“青春”とは



サミュエル・ウルマン (Samuel Ullman 1840 年 4 月 13 日～1924 年 3 月 21 日) をご存じでしょうか？アメリカの実業家・詩人・人道主義者であり、彼の名は詩 “Youth” (日本では「青春」あるいは「青春の詩」と訳される) でよく知られています。

イスラエルのガザ地区のジェノサイド、終わらぬロシアのウクライナ侵攻、トランプの関税政策等の世界の状況、日本では物価高、社会保険料負担増、人材不足、経済成長の陰り、異常な気象と災害、理解できない殺傷事件等、何やらきな臭く、多くの人が刹那的な楽しみに走り、本当の意味での元気がない。「青春」という言葉に含まれる「理想を追い求める情熱」のようなものが持ちにくくなってはいないか心配します。そこで、ウルマンの詩を紹介したいと考えました。

青春とは人生の一時期のことではなく心のあり方のことだ。

若くあるためには、創造力・強い意志・情熱・勇気が必要であり、
易きに就こうとする自らを叱咤する冒険への希求がなければならない。

人間は年齢を重ねた時老いるのではない。理想をなくした時老いるのである。

歳月は人間の皮膚に皺を刻むが情熱の消失は心に皺を作る。

悩みや疑い・不安や恐怖・失望、これらのものこそ若さを消滅させ、
雲ひとつない空のような心をだいなしにしてしまう元凶である。

六十歳になろうと十六歳であろうと人間は、驚きへの憧憬・夜空に輝く星座の煌きにも似た
事象や思想に対する敬愛・何かに挑戦する心・こどものような探究心・人生の喜びと
それに対する興味を変わらず胸に抱くことができる。

人間は信念とともに若くあり、疑念とともに老いる。

自信とともに若くあり、恐怖とともに老いる。

希望ある限り人間は若く、失望とともに老いるのである。

自然や神仏や他者から、

美しさや喜び・勇気や力などを感じ取ることができる限り、その人は若いのだ。

感性を失い、心が皮肉に被われ、嘆きや悲しみに閉ざされる時、

人間は真に老いるのである。そのような人は神のあわれみを乞うしかない。

私事、8月に親友が急逝しました。61歳でした。病気に伏せる彼の手を握りしめ「また来るからな」と言った数時間後に天に召されました。今は、親友の声にならない声に耳を傾け、彼との「青春」を振り返っています。

もう40年以上も前のことになります。同じ大学でありながら学部異なる彼との出会いは近江八幡YMCAでした。小学生や幼児のこどもたちを野外活動やキャンプに連れていくボランティアリーダーとなるためです。

ハンサムで運動神経も良く、瞬時に周りのこどもたちの特徴を掴み、人を引き付ける発言と行動のできる友人でした。女性リーダーの注目の的で「くりちゃん、くりちゃん」と慕われていました。

一方、物事を斜交いに観て、常に懐疑的でとんがった発言をする私とは水と油の関係だとも言われていました。そんな関係でありながらも親密になり、共に過ごした大学時代の5年間の「青春」時代は、かけがえのない充実した時でした。それは何故か。振り返るに、きっと彼も私も「これから生きる道を模索し、理想を追い求めていた」ことにあると思います。

大学の卒業が決まり、琵琶湖に沈む夕日をみながら誓い合ったことは、彼は「学校教育を極める」そして、私は「社会教育を極める」ということでした。その後、彼は教育の現場に立ち、小学校の校長等を歴任し、教育委員会のトップにまで登り詰めました。彼の日記には「人生悔いなし」の文字が記されていたそうです。

今、天国から彼は私にこう語ります。「俺の青春はこれで終える。しかし、お前はまだまだだ、青春の心を持ち続けろ！」と。

2025年9月1日

園長 中田一夫



9月の行事予定

●毎週金曜日…幼児礼拝（尼崎教会：榊田翔希牧師のお話を聞きます）

○11日（木） 幼児お弁当日（お茶・カトラリー）

11日（木）～12日（金） 5歳児1泊キャンプ（京都 YMCA リトリートセンター）

○15日（月） 敬老の日 休園

○23日（火） 秋分の日 休園

○27日（土） 尼崎教会こども食堂「マンナ」

○29日（月） 避難訓練 主食代・副食代、保育料等 口座振替日です。

○30日（火） 誕生会



～9月29日（月）口座振替のお知らせ～

保育料（乳児）、延長・預り保育代、主食代（幼児/1,100円）、副食代（幼児/4,950円）、手数料（123円）、保育参加給食費（300円）の他、レインボーなわとび代（新入園の4.5歳児・3歳児/704円）を徴収いたします。振替日までに登録口座に資金をご準備くださいますようお願いいたします。

☆3・4・5歳児音楽リズムあそび☆

4日（木）・25日（木）10:30～

工藤先生と山田先生と一緒にリズム遊びを楽しみます。

みんなでリズムに乗って楽しみましょう！

☆3・4・5歳児コスモ運動あそび☆

3日（水）…プール指導 ・ 24日（水）

動きやすい服装・運動靴で登園して下さい。

元気いっぱい体を動かして遊びましょう！

<10月の行事予告>

4日（土）10:00～11:00 かめふれあい会 後日手紙配布

18日（土）幼児運動あそびの日（場所：隣の公園＝芦原橋公園） 幼児対象 10:00～11:30 後日手紙配布

29日（水）芋ほり遠足…伊丹市（中島農園） 対象：くじら・いるか…お弁当日 後日手紙配布

※雨天の場合は、くじらのみが後日に行く予定にしています。

親子遠足（芋ほり/中島農園）…らっこ・ペンぎん ※雨天の時は、行き先を変更して出かけます。

毎年この時期に受け入れしている中学生のトライやるウィークが、今年も実施されます。

中央中学校より、6名の2年生が来てくれることになりました。乳児クラスに1名ずつ、幼児グループに2名ずつ入って保育体験をしてもらいます。

9月8日（月）～12日（金）までの5日間です。

ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



9月生まれのお友達おめでとう



ながみね みかさん 6さい



なかがわ えなさん 5さい



おおえ みとさん 5さい



たにぐち かいせいさん 4さい



なかじま ひよりさん 4さい



わきた そうしさん 4さい



はしもと げんきさん 4さい



はせがわ いおりさん 4さい



ほそたに いおさん 3さい



今年の夏も『猛暑日』の多い酷暑の夏でしたね。暑い毎日をどのように過ごそうかと色々工夫されたのではないのでしょうか？海や川、プールに出かけたり、おじいちゃんおばあちゃんの家に行ったり、お家でゆっくり過ごしたり…大好きなお家の方たちと過ごした夏の日、こども達にとって素敵な夏の思い出になっていくのではないかと思います。しばらくは暑い日が続きそうです。毎日こう暑いと水遊びもしばらく続けることになりそうです。9月3日（水）の幼児コスモ運動遊びの日はプール指導をしていただくことになりました。また汗をかけた日は、外遊びの後にシャワーをして汗と汚れを流してスッキリして過ごす予定です。9月5日（金）までは、引き続き検温及びシャワー・水（どろ）遊び・プールチェック、他水着とタオルの準備など忘れることなくよろしくお願いいたします。日中はまだまだ暑さを感じながらも、時おり肌を感じる風、雲の形、出会う虫の種類や鳴き声などに季節の移り変わりを少しずつ感じ「なんで？」「どうして？」「不思議！」と心を動かしながら、今年の秋も元気に過ごしていきたいと思っています。 副園長 杉原圭美